

京都市の目指す子ども像「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

～歴史に学び、今を見つめ、持続可能な社会の担い手として多様な人々との協働しながら、豊かな人生を切り拓き、未来社会を創造する～

花園小学校学校教育全体構想図

～様々な危機からの回復力・復元力・しなやかな強さ～

＜学校教育目標＞

「心豊かに たくましく 自ら学び 自ら律する 花園の子」

めざす子ども像

相手とよりよく関わり、主体的に学び合う子

思いや考えを深めて筋道立てて話す子

課題を見つけて、解決しようと努力する子

未来に向け「見方・考え方」を働かせる子

個がかがやく学校

わかる楽しさ・学ぶ喜びを感じる学校

保護者・地域と連携・協働する学校

確かな学力

- 「生きてはたらくことば」の育成と活用
 - ・話すこと・書くこと・聞くことを大切にする。
- 主体的な学びを導く授業の構築
 - ・学習の中で主体的な学びを導く授業を取り入れる。
- わかる授業の構築
 - ・板書の工夫
 - ・発問の工夫や振り返り
- 総合的な学習の時間でいう地域教材の活用
- 外国語活動・英語教育
- OGIGA スクール
 - ・ICT 機器を活用した学習
- 通級・総合育成支援員との連携

豊かな心

- 人権教育の推進
 - ・人権を基盤とした学級経営
- 学校生活の中で規範意識を育てる。
- 道徳科の充実と推進
 - ・子ども同士の関わり合いを大切にした道徳
 - ・学校の歴史を題材とした読み物の充実
 - ・花園ともだち週間
- 支え合い高め合う集団づくり
 - ・縦割り活動の充実
 - ・児童会活動の充実
- 授業の中でキャリア教育の視点を生かす
- 地域とのつながりを大切にした活動の充実
 - ・主に総合的な学習の時間
- OSC SSW との連携

健やかな体

- 運動と体力の向上
 - ・ジャンプ・アップ・プログラム
 - プログラムの分析と体力向上に向けた取組
- 保健教育の充実
 - ・基本的生活習慣の確立
 - ・自己の健康管理
- 食育の推進
- 安全教育の充実
- 防災教育・防災管理の充実
 - ・危機管理マニュアルの点検と研修・訓練
- 薬物乱用防止教室
- 非行防止教室
- 携帯・スマホ教室

生きてはたらく力

- 正しい情報をもとに臨機応変に対応する力
- 折り合いをつける力
- コミュニケーション力
- 見通しをもつ力
- 自己肯定感・効力感・有用感の育成
- 問題解決力
 - ・自己決定の場の設定
 - ・夢中に取り組むことのできる環境づくり。
 - ・対話を意識した授業づくり
 - ・自分の成長を振り返ることができる学習
 - ・互いに認め合える関係づくり

学校図書館の充実と活用

- ・「学びの森」(学習・情報センター)
- ・「本の森」(読書センター)

図書館活用教育の推進

- 読書指導の充実
- おはよう読書
- 学校図書館運営支援員との連携

共感的理解を得るために

学校だより・学年だより
学級だより・保健だより
花園ともだちだより
懇談会・ホームページ等による発信

学校運営協議会との連携
学校評価の活用

学校ボランティアの活躍
(図書、見守り隊、学生、学習支援)

地 域

基本的生活習慣の確立 家庭学習・読書の定着

家 庭